



入学式

これらの方については、昨年度の各教科等の学習、学年・学級の活動、学校行事、児童会活動などを通して、着実に伸びていることを実感できました。季節ごとの意識調査によると「とてもよくなつた」と評価している子どもがどの力も過半数を超えるました。

さて、子どもが生涯に渡って学びに向かう力を育むためには、沼垂校の伝統を大切にするとともに、現状の分析に基づく新しい取組が必要です。昨年度の児童質問調査によると「○○(教科名)の学習が好きですか」

二
共感力···自他の良さや違いを認め合い、共に支え合いながら成長しようとする力

三
持続力···目標の達成に向か、危機や困難を乗り越えながら粘り強く取り組もうとする力

四
沼垂力···沼垂の人、もの、こと、まちから学び、社会をよりよくしようとする力

〈学校の教育目標〉

- よく考える子
- 力をあわせる子
- 体をきたえる子

〈児童数〉

368名

(家庭数 292)

発行 新潟市立沼垂小学校 広報部
TEL (247) 5326 FAX (247) 5327

沼垂小ホームページを
ご覧ください!



沼垂小情報をお知りに
なりたい方は

<https://nutori.city-minigata.ed.jp/index.html>

沼垂小 検索

今月号の内容

- 卷頭言
- 転出職員あいさつ
- 転入職員あいさつ
- 職員紹介

決定

令和8年度
第65回全国学校体育研究大会
新潟大会 授業会場校

挑み続ける 未来をつくる

校長 門倉純一

一年生五十六名の入学をお祝いしてください。かのような穏やかな気候の下、沼垂校の令和七年度がスタートしました。教育目標「よく考える子・力を合わせる子・体をきたえる子」に迫るため、昨年度から「子どもに身に付けてほしい資質・能力」を定めたところ、学校運営協議会の承認を受け、今年度もこれら四つの力を目指すこととしました。

一方で、今年度の取組として、体育を中心とした教科学習において、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、子どもたちの学習に対する自己肯定感を高めています。

そこで、今年度の取組として、体育を中心とした教科学習において、個別最適な学びと協働的な学びの一的な充実を図り、子どもたちの学習に対する自己肯定感を高めます。

また、沼垂地域を盛り上げるアイデアを考えたり、そのよさを発信したりする活動にも力を入れ、沼垂地域に関わる学習を楽しみ、沼垂力をさらに高めます。

さらには、沼垂校が大切にしてきた五つの伝統の活動を通して、子どもたちの自治的な力を伸ばし、共感力を高めます。

この他にも新しい取組を進めることで、沼垂校が、自分を成長させ未来に向けて夢を広げる場になるよう、挑み続けます。取組の詳細については、対面での説明、メール配信、ホームページなどで、随時お知らせしていきます。

いきたいと思いますので、ご理解とご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

Challenging
for Dreams

令和7年度
新潟市立沼垂小学校